事業名:ICT遠隔禁煙コンソーシアム 代表健保:日産自動車 参加数:12健保

特長:ICTと新しい行動変容理論を活用した医療費削減に繋がる職場ぐるみの禁煙推進事業モデルの確立と普及のためのプラットホーム整備

- ①健保組合、プログラム事業者、研究者や専門家等で構成されるコンソーシアムの設置
- 活 ②SNSやナッジ理論等を活用した効果的な事業の企画と事業の共同実施
 - ③利用者・参加健保組合のニーズに合ったICT支援メニューの提供
- 動 ④研究者や専門家の事業企画への参画と科学的な効果検証体制の整備
 - ⑤成果の普及にむけた実施マニュアル、好事例集の作成とコンソーシアム自走化の検討

コンソーシアムによる参加健保組合が一体となった禁煙推進共同事業の実施

Plan

■ コンソーシアムの 設置





規模(加入者数,加入事業所数) 業種

属性(性別,年齢,地域,職種) 喫煙率

受動喫煙防止等のたばこ対策 (敷地内、就業時間内禁煙等)

Do

- 事業運営委員会の設置・運営
- SNSやナッジ理論等を活用した効果的 な事業の企画とコンソシアムが一体と なった共同事業の実施
- 事業の進捗状況、参加率、禁煙率の可 視化と相互の情報交換、好事例の共有
- 利用者・参加健保組合のニーズに応じたICT禁煙支援メニューの提供(オンライン診療、禁煙治療アプリなど、複数の事業者のプログラムからの選択)
- 単独では禁煙事業を実施できない中小 健保組合への積極的支援
- 事業者、非喫煙者を巻き込んだ職場ぐるみの事業実施と禁煙支援環境の醸成

科学的な効果検証を踏まえた事業モデルの 確立と普及のためのプラットホーム整備

Check

効果検証

- 参加率・禁煙率・脱落率を指標とした検証
- 効果的な事業実施につながる要因の分析 (参加率・禁煙率・脱落率に関わる要因分析)

Action





- コンソーシアム方式による効果的な事業実施マニュアルと好事例集の作成
- コンソーシアムの自走化にむけた検討
- 健保・事業者共通のデータベースの構築

健康保険組合コンソーシアムにおける実施体制

令和元年9月2日現在

1万人未満健保

サノフィ

BIJ

国際興業

C&R

住友不動産販売

日本工営

1万人以上健保

日産自動車

すかいらーく

キャノン

三菱マテリアル

ブリジストン

日本中央競馬会

参加組合:12組合、総加入者数:476,006名

公益社団法人地域医療振興協会 センター長 中村正和氏 研究者代表:事業効果分析研究総括 慶応義塾大学衛生学公衆衛生学 教授 岡村 智教氏 禁煙と保健指導等の効果検証 青森県立保健大学 竹林 正樹氏 ナッジ理論を活用した事業企画 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 事業運営支援、効果検証、報告書・運 営マニュアル、好事例集の作成

産業医科大学健康開発科学研究室 教授 大和 浩氏 受動喫煙対策、リテラシー向上施策

東京大学院薬学系研究科 特任准教授 五十嵐 中氏 禁煙と労働生産性・医療経済効果

新潟大学大学院生活習慣病予防 教授 加藤 公則氏 喫煙と健診機関の啓発活動の効果

RTI International 研究員 鷲尾由紀子氏 ナッジ理論を活用した事業企画 TMオフィス

SNS を活用した効果的な事業実施のための広報戦略の企画・実施

ICT 禁煙プログラム実施事業者

- ・メドケア
- ・キュア・アップ
- ・メドレー